

しない理由などの現状把握をより詳しくしていくことが今後、高齢者デジタル講習を実施していく上で非常に有効なものとなると考えます。

現状把握があつて初めて政策として実行できるものであり、今後の高齢者施策としても非常に重要な柱となるのではないかでしょうか。

Q：今後の高齢者デジタル講習などに活用していくためにも、高齢者のデジタル対応の現状把握をしていくべきと考えるが市の見解は？

A：来年度、第9期介護保険事業計画の策定に向けての各種調査の中でデジタル活用に関するニーズ等の調査項目についても検討し、現状把握に努めてまいりたい。

委員会名	定数	委員長	副委員長	委員
文化教育常任委員会	9人	栗原 瑞治	中野 敏浩	長田 雅基 明ヶ戸 亮太 桐野 忠 近藤 芳宏 岸 啓祐 山木 紗子 矢部 節

6月議会 文化教育常任委員会におきまして
委員長に就任させていただきました。

皆様の声がカタチになりました！



岸町二丁目地内
鳥頭坂バス停付近の
道路ひび割れ補修を
要望しました。



栗原みつはる プロフィール

昭和46年6月9日川越市岸町生まれ(50歳)、南古谷並木在住、7歳と5歳の娘の父

ひつじ幼稚園卒園、仙波小学校・砂中学校卒業

1990年3月 城北埼玉高等学校卒業

1994年3月 立教大学経済学部経営学科卒業

1994年4月 カナダへ2年間語学留学

2001年5月 ワタミフードサービス(株)入社

営業部長まで務め経営・サービス業を学ぶ
ワタミの介護(株)へ転籍

有料老人ホーム エリアマネジャー

2014年12月 SKYケアサービス(株)設立 取締役

2015年4月 川越市議会議員選挙に挑戦し、次点惜敗

2017年1月 川越市議会議員に初当選

2017年9月 MKコンシスト(株)設立 取締役
デイサービスリーディング岸町、南古谷運営(川越市)

居宅介護支援事業所 リーディング運営

2019年4月 川越市議会議員選挙当選(2期目)

文化教育常任委員会委員長、土地開発公社理事
医療問題協議会委員、社会福祉審議会

所属団体:川越商業経営研究会、川越葵ライオンズクラブ

川越立教会、川越倫理法人会、川越商工会議所青年部

岸町囃子連、南古谷歌謡サークル、KMC

ご意見・ご感想・皆様の声をお聞かせください！

南古谷事務所 〒350-0023 川越市並木77-8

携帯: 090-6509-2419、 電話: 049-235-8425

岸町事務所 〒350-1131 川越市岸町1-25-18

電話: 049-247-7701

2021年7月発行

川越市議会議員(自由民主党川越市議団)

栗原みつはる議会報告

Vol.17 ~「介護・福祉の未来」を創る~



(一般質問) 高齢者デジタル対応の現状

今回の新型コロナワクチン接種予約では、多くの高齢者の方から「朝から何十回も電話をしているのに全くつながらない」となどと厳しい声をいただきました。

この予約は電話及びネットという手段がありました。75歳以上の高齢者のほとんどがネットを使えず、電話しかその手段がなかったために起きたものだと考えております。

その後、電話回線の増設や未予約の高齢者への仮予約通知など、未予約の方が取り残されないような対応をしていただきましたが、今回のワクチン接種予約により、スマートフォンが使えない、ホームページを見られないなどといった高齢者のデジタル対応への遅れが浮き彫りになりました。

デジタル対応の遅れは、特に台風災害などの非常時にはタイムリーに自ら情報を取りに行くことが不可欠であるにもかかわらず、情報入手手段が防災無線やテレビ・ラジオのみでは助かる命も助からないということにもつながります。

また多くの高齢者が保有しているガラケーは3G回線のサービス終了に伴って、今後数年でなくなる見通しとされており、そうなればスマートフォンなどへの移行は避けられないではないでしょうか。

国は2025年までにスマホを使えない高齢者を対象にデジタル講習を実施して、スマートフォンやマイナンバーカードの使い方を教える方針を打ち出しております。

さらにデジタル庁が9月に発足し、高齢者のデジタル対応の支援を強化してデジタル格差を防ぐとされており、デジタル化への対応は急務と言えるでしょう。

